

交通安全

春の全国交通安全運動

5月11日(月)から5月20日(水)まで

運動のスローガン

「信濃路は ゆとりの笑顔と ゆずりあい」

運動の基本

・子供と高齢者の交通事故防止

運転者の皆さんは、通学路を中心にお子さんを見かけたら減速し、飛び出すかもしれないという危険を予測した運転に努めましょう。

高齢ドライバーが加害者となったり、高齢歩行者が被害者となる交通事故が増加しています。高齢者の皆さんは、自身の身体能力の低下などを認識し、交通事故を防止しましょう。

全国重点

・自転車の安全利用の推進

自転車は環境に優しく手軽な乗り物ですが、自転車のルール違反を伴う交通事故が多く発生しています。自転車も車両です。責任を自覚してルールを守り安全利用に努めましょう。

・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルト非着用者の致死率は着用者の約20倍です。運転席・助手席のほか後部座席もシートベルトを着用しましょう。6歳未満の幼児には、チャイルドシートを正しく着用しましょう。

・飲酒運転の根絶

飲酒して運転することに「つい」や「うっかり」はありません。飲酒運転の代償が大きいことを体験してからでは遅いのです。また、アルコールで正常な判断を失っている人には、周囲の抑止が必要です。

長野県重点

・通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底

日頃から通り慣れた道路で、交通量や人通りが少ない場合でも、見通しの悪い交差点では、徐行や一時停止をして安全確認をしましょう。また、抜け道に生活道路を利用するのは控えましょう。



交通安全街頭指導

新入学児童の安全確保のため、4月7日から14日まで交通安全推進指導員、役場職員を中心に小学校周辺や通学路の横断歩道で街頭指導を行いました。

